

バス車両の導入について

車両仕様

メーカー	日野自動車
名称	ポンチョ
床形式	ノンステップ
ボデータイプ	ロング (7m)
乗車定員	34名

車両選定の理由

当別ふれあいバスの運行路線は町内市街地が多く、幅員の狭い道路を走ることから、取り回しの良い車両による運行が必須である。現在全長7メートルの小型バスと、コンピューター型のワゴン車により運行していることから、新規に導入する車両も7メートルクラスである必要がある。

また、当別町地域公共交通総合連携計画にも高齢者に対するバリアフリー対策に関する記述があり、社会情勢や高齢化率が上昇している当別町の状況から見ても、ノンステップ車両を導入することが望ましい。

これらの条件を満たす車両は日野自動車の「ポンチョ」のみであることから、当該車両を選定する。

車両写真

前向きタイプ
(寒冷地仕様・オプション)

乗車定員34人
(座席12+立席21+乗務員1)
ノンステップエリア幅広版
8人

